

より良い豊かな日吉中学校を築くためには、より素晴らしい日吉中生となるために私たち生徒会の活動に積極的に参加するとともに、毎日の生活を自覚と責任を持って行動しなくてはなりません。そのためには秩序を守り、お互いの幸福を願い、常に日吉中生として恥ずかしくない生活をしなければなりません。

より楽しい日吉中を築くために、私たちは、お互いに次のことを守りましょう。

1 登下校について

- ① 8時10分までに校門をくぐり、8時15分から静かに活動を始める。
- ② 16時30分までには、全員下校する。ただし、特別活動がある場合には担当の先生の指導のもと、責任を持って行動する（部活動は振興会規定による）。
※欠席や遅刻の連絡は、保護者がする（7：30～8：00）。

2 校内生活について

- ① 学用品は**指定の通学カバンか補助バッグ**に入れて登校する（かばんにシールを貼ったり改造したりしない）。
また、**部活の用具などが入らない時は別のバッグを使用してもよい。**
- ② 学習に不必要なものは持ってこない。
 - 危険物（刃物、マッチ、花火など）
 - 不必要なお金、高価なもの（時計・カメラなど）
 - マンガ本、遊具など（交換・貸し借りのためでも禁止）
 - 携帯電話、スマートフォン、タブレットなどの通信機器
- ③ 教科書類は持ち帰り、予習・復習をする（指定されたものは置いて帰っても可）
- ④ 教材費などの徴収金は、8時15分前に提出する。
- ⑤ 学校指定のものや学習用品などほかの人と同じ持ちものには、すべて自分の名前を記入する。
- ⑥ 校内・廊下・階段は、静かに歩く。大声を出したり、他の人の通行の迷惑になったりするような行動をしない。
- ⑦ 上履き・**体育館専用シューズ(部活動のシューズと兼用可)**と下履きの区別をする。
- ⑧ 学習
 - 授業中は、集中して意欲的に取り組もう。
 - 始業の時刻の前までに、席について学習の準備をする。
 - やり直しなどの提出物は、期日までに必ず提出する。
- ⑨ 掃除
 - 始まりの時刻までには掃除区域に行き、直ちにに取りかかる。
 - 掃除中は、集中して、すみずみまできれいに掃除する。
 - 終わったら、近くの先生に報告しチェックしてもらう。
- ⑩ 職員室に入室するときは、ドアをノックし、学年、名前を言ってから、「〇〇先生に用事があって来ました。」「入ってもいいですか？」など大きな声で言い、「失

礼します。」とあいさつをして入室する。

退出するときは、「失礼しました。」と気持ちの良いあいさつをする。

- ⑪ 目上の人（保護者や先生や上級生など）には敬語を使う。
- ⑫ 鍵付きロッカーの使用については、希望する生徒は担当の先生に申し出て、許可をもらい使用する。その際は必ず鍵をかけ、鍵の番号を他の人には教えない。
- ⑬ 人に会ったら、時と場合に応じて立ち止まり、自分から元気良くすがすがしいあいさつをする。

3 服装・容儀

- ① 服装 ○ 男女とも学校指定の標準服（冬、夏、中間）とする。

※衣替えについては、6月・10月ごろをめぐり各自で判断する。

- 夏服・中間服の下には肌着を着用する。制服にあった清潔感のある下着を着用すること。
- 男子のシャツ類は、きちんとズボンの中に入れる。
- 男子のベルトは黒・茶・紺の3色で、幅は3センチくらいとする。
- 女子は、常に襟元から中に着ているものが見えないようにする。
- 女子は、スカート丈は膝がかくれる程度とする。
- 靴下は、無地の白・黒・紺・灰色（ワンポイントは可）またはスポーツソックスとする。

※短ソックス、ライン入りなどは不可

冬服

- 男子は、標準服の下に白のカッターシャツ着用する。
- 寒かったら標準服の下に、男子は白・黒・灰・紺・クリーム色のトレーナー、セーター、ベストを着用してよい。女子は、黒・紺色の丸首のトレーナー、セーター、ベストを着用してよい。ただし、袖やすそから、中に着ているものが極端に出ないようにする。単色無地を基本とするが少しは柄があってもよい。襟やフードのついたものは着用しない。

厳寒期

期間は、気候の状況を見て決める。

- 登下校時に手袋・マフラーを着用してよい。
 - ・派手でないものとする。
 - ・着脱は玄関で行い、校内では着用しない。
 - ・コートやストッキング、タイツの着用は、各自で判断する。
- 使い捨てカイロを使用してもよい。
 - ・授業中に出したり、休み時間にカイロで遊んだりしない。
 - ・学校に捨てたりせず、責任を持って持ち帰る。

夏服

男女とも、学校指定の夏服上下を着用する。

中間服

男女とも、白で無地の長袖カッターシャツ・長袖ブラウスとする。

- ・カッターシャツの第1ボタンは、各自の判断で開けてもよい。
- ・カッターシャツの袖は、きちんとボタンをする（暑い場合は折り返してもよいが、丁寧に肘のほうまで曲げる）

- ② 通学靴や上履き、**体育館専用シューズ**は、かかとを踏んだりしない。
- ③ 体操服やジャージは、学校指定のものとする。
- ④ 通学靴は、白の無地でひものついた運動しやすいものとする。
雨天などの日は長靴を履いてもよい。

⑤ 頭髪

男子・・・極端な髪型にせず、前髪は眉にかからない程度にする。横・後ろは、自然に刈り上げる。

※整髪料、そり込み、染色、脱色、パーマなどは、禁止。

女子・・・**目**、襟にかからない程度の長さにする。襟を越して伸ばす場合には、黒紺・茶のゴムで結ぶ。

前髪が目にあたったら切るか、後ろで一緒に結ぶ。

※パーマ・カール、染色、脱色などは、しない。整髪料、ヘアバンド、などは、つけない。

- ⑥ 眉そりや色あいのきついリップはしない。
- ⑦ 休日に諸活動で登校する時も、規定の服装で登校する
(部活動の場合は部で認められたものでよい)。

4 その他

- ① 外出時は目的に応じた中学生らしい服装をする。
- ② 生徒同士でゲームセンター、カラオケボックス、ボウリング場、インターネットカフェ、漫画喫茶などに入出入りしない。
- ③ 生徒同士で集会やパーティなどをしない。
- ④ 外泊は、絶対しない。
- ⑤ 携帯電話を所持する場合は、保護者と使用についてよく話し合い、学校に持っていない。
- ⑥ 学校の活動が終わったら、寄り道や買い食いをしない。
- ⑦ 長期の休みのときは、休み中の心得をよく守る。

令和 4 年 4 月改定

令和 4 年 7 月改定

令和 5 年 3 月改定